

① 教育行政について

長与町において、具体的な教育課題に取り組むため、令和3年度から令和7年度までを目標年度とし、本町の教育の道筋を示す指針として「第2期長与町教育振興基本計画」を策定した。本町の教育は、生命の尊さや個人の尊厳を重んじることを基調とし、郷土の伝統や文化の継承、豊かな自然を守るとともに、公共の精神を身に付け、我が国と世界の発展に貢献していこうとする調和のとれた人間の育成をめざす。また、「長与町基本構想」、「長与町第10次総合計画」との整合性を図りながら、教育委員会のみならず、各所管と連携しながら施策の推進に努めるとしている。

昨今の教育現場は2020年以降、新型コロナウイルス感染症によって学校の臨時休業を求められるなど、大きな影響を受けた。同時に学校教育の重要性や子どもたちの学びを継続的に支援することの必要性が改めて浮き彫りになった。

時代の変化や人々のライフスタイルの変化が学校教育に与える影響、現場に携わる教員の働き方改革も含め、重要課題であると受け止めている。これからの令和の時代、教員や学校に求められるのは、文部科学省の方針を基盤とした時代の変化を受け入れた柔軟な指導であるという有識者の意見もある中、長与町の未来を担う子どもたちの教育環境をあらゆる面で整える必要があるのではないかという思いから以下の質問をする。

- (1) 第2期長与町教育振興基本計画が令和3年に策定された。努力目標として8項目が上がっているが、達成するため具体的にどのような施策を実施するのか。
- (2) 教員の働き方改革の現状はどうか。
- (3) 文部科学省から土日の部活動の地域移行が求められている。本町の現状と今後の対応はどうか。